

新しい支援企画がスタート!

株式会社オピカ



CIESF の法人サポーターで、印刷・企画・制作・デザインのほか キャラクターコンテンツの商品企画・製作もやっている株式会社オピカ(東京都杉並区/代表取締役:岡本明)様から、CIESF とコラボした新しい支援企画がスタートしました。

企業・団体様の日々の仕事に欠かせないアイテムの中に名刺や封筒があります。それらを発注するたびに、カンボジアの教育支援につながるという企画です。大事なお客さまにお渡しする名刺やお送りする封筒だからこそ、そこに寄付をプラスすることで付加価値を与えます。

「何か国際貢献の活動がしたい。でも、何をやったらいいのかわからない」

という方々、まずは、身近なビジネス小物で国際貢献をしませんか? お問い合わせやお申込みは、CIESF 事務局もしくは株式会社オピカ様までご連絡ください。

株式会社オピカ様には、毎年の活動報告書の印刷のご支援もいただいております。いつもありがとうございます。

●オピカ <http://www.oka-p.co.jp/>

CIESF ウェブサイトリニューアルへのご支援 ①



【ウェブサイトリニューアルへの道がひらけた】

こんにちは。CIESF 事務局の増子です。CIESF は 2008 年にカンボジアの教育支援からスタートして、2015 年 11 月現在までに活動地域や事業内容などを拡大して参りました。多くの方にウェブ検索でホームページをご覧いただく機会も増え、ウェブサイトリニューアルを検討していました。が、予算というハードルどころか強固な鉄壁に阻まれなかなか前に進めませんでした。そんな折、目の前に天使のような企業様が現れました。CIESF の活動に賛同し、自社の強みを活かした CSR 活動として、ウェブサイト制作を行ってくださるというのです。広報や制作ご担当の方との顔合わせも済み、9 月にキックオフ! 技術面はすべてお任せするものの、ウェブの内容等は作っていかねばなりません。不肖事務局増子、ど素人のウェブリニューアルの遙かなる旅に出ました。さて、天使の名は、ステージグループ様。多大なるご支援に心より感謝いたします。

●ステージグループ: <http://www.stagegroup.jp/>



CIESF の支援活動は寄付で成り立っています。皆さまのあたたかいお気持ちをお待ちしております。

CIESF サポーター募集

- 法人サポーター 1口10万円(寄付から1年間)
- スペシャルサポーター 1口5万円(寄付から1年間)
- 個人サポーター 1口1万円(寄付から1年間)

三菱東京 UFJ 銀行 青山支店(店番 608)普通預金
口座番号 0021714
口座名 公益財団法人 CIESF 理事長大久保秀夫

※ゆうちょ銀行、楽天銀行、クレジットカードでのご寄付については、CIESF ホームページをご覧ください。継続的なご寄付に便利な金融機関引き落としもはじめました。

編集後記 冬目前、収穫の秋。米どころ出身、勝手に米食推進委員会会員の私としては、年に1度の新米の時期がうれしくてたまりません。ご飯がおいしいと、納豆とか明太子とかシンプルなおかずがちょっとあればいい。主役はお米だから。エンゲル係数と食欲が反比例の秋です。(YM)

発行:公益財団法人 CIESF
〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 2-7-5
URD 渋谷第 2 ビル 4F



CIESF NEWS LETTER

シーセフ ニュースレター

2015 November

第 34 号

公益財団法人 CIESF (シーセフ) は、非営利で国際的な民間の支援団体です。基礎教育の質の向上を主な目的とし、その上で高度人材育成も行い、カンボジアをはじめとした途上国の発展を支援します。

「国境なき教師団」25 人目のアドバイザー派遣

カンボジアの理数科教育向上のため、カンボジア国内の教員養成校に日本から教育アドバイザーを派遣している「国境なき教師団」の活動も、9 月で丸 6 年となりました。カンボジアは教育に関するさまざまな課題を抱えていますが、中でも教師のレベルアップは重要な課題です。教科書が行き届かない、副教材のほとんどないカンボジア(特に地方)では、教師から受ける教育が、子どもたちに大きな影響を与えます。したがって、教師のレベルアップは、教育のレベルアップにつながります。よい教師を育てる活動を支援することが、国の将来を担うカンボジアの子どもたちがよい教育を受けることとなるからです。カンボジアでは、小中学校の教師になるには、それぞれ中



プレイベン小学校教員養成校の教官(理科)

学校教員養成校(全国に 6 校)、小学校教員養成校(全国に 18 校)で 2 年間学ぶ必要があります。教員養成校はどこも高い倍率の入学試験を突破しなければなりません。入学の時点で 100% 教師になる保証が得られます。教員養成校で将来の教師たちを指導するのは教官たちです。CIESF では、カンボジアの教師のレベルアップを支援するには、教師を育てている教官たちのレベルアップが最重要と考え、日本からベテラン教師を派遣し、教官とチームを組んで指導の活動にあたっています。この活動が「国境なき教師団」です。

2009 年にブノンペン中学校教員養成校に最初の教師が教育アドバイザーとして赴任し、2010 年にはブノンペン小学校教員養成校、プレイベン中学校教員養成校、プレイベン小学校教員養成校へと広がり、2014 年 9 月まで 4 校で支援活動を行いました。2014 年 10 月より、新たにスパイリエン小学校教員養成校への支援もスタートし、活動地域が広がりました。この 6 年の地道な活動で、少しずつですが成果が目に見えてきました。

まず、現地の教官のスキルアップと意識の変化です。「国境なき教師団」の教育アドバイザーとチームを組んで活動しているカンボジア人の教官は、他の教員養成校の教師たちとの研修において、講師を務めるスキルが身についています。スパイリエンの支援がスタートした経緯にも、各教員養成校での「国境なき教師団」の活動が評価され、スパイリエン州の教育局からの強い要請があったことがあります。



2010 年 9 月から 3 年間ブノンペン小学校教員養成校で理科の指導を行った算元江先生は 2 人のカウンターパートと活動しました



2011 年 9 月から 2 年間プレイベン中学校教員養成校で活動した大久保博和先生は、帰国後もカンボジア教育の研究を続けています

2015 年 11 月 1 日現在活動中

- ・ブノンペン中学校教員養成校 1 名
 - ・ブノンペン小学校教員養成校 2 名
 - ・プレイベン小学校教員養成校 2 名
 - ・スパイリエン小学校教員養成校 2 名
- 計 7 名

この 10 月には、新たに 3 名の教育アドバイザーが、プノンペン小学校教員養成校とスパイリエン小学校教員養成校へ赴任いたしました。この 3 名で、CIESF から「国境なき教師団」の教育アドバイザーとして派遣したボランティア教師が、25 名となりました。教育アドバイザーの活動には、統一されたマニュアルがありません。それぞれがカウンターパートとしてチームを組むカンボジア人教官と話し合いながら、そのスキルアップと学生への効果的な指導案を検討し、活動を行っています。CIESF の「国境なき教師団」の活動は、定年退職後に長い教員生活で培った経験を途上国のために活かそうと動いてくださった 25 名のボランティア教師の方々と、派遣の支援をしてくださったサポーターの方々、「国境なき教師団」応援団のメンバーのおかげで、継続することができ、カンボジアの教育に貢献させていただいております。丸 6 年・25 人目という節目を迎えたこのタイミングで、あらためまして、CIESF スタッフ一同、関係各位に心よりお礼申し上げます。



2009 年に最初に赴任した溝口克彦先生は、身近な材料でできる教材作りの研修を後輩のアドバイザーたちに行いました



2012 年 2 月から 3 年間プレイベン小学校教員養成校で理科の指導を行った小泉文晃先生の見本授業の様子

カンボジアの教科書事情 ⑨

「国境なき教師団」の元教育アドバイザーである寛八郎(かけひはちろう)先生がまとめた、「カンボジアの教科書事情」についてご紹介します。カンボジアでは教科書ひとつ取り上げてみても、さまざまな教育課題を見出すことができます。25 号から連載をしてきましたが、今回で完結となります。

【カンボジアの教育力を高めるには】

カンボジアの教育と関わってきて、今後の課題を少し考えました。まず、教育予算を増やすことです。教師の給料が低く、教育予算も十分でないままではなかなか士気も上がりません。教員の数も増やしていく必要があります。努力は認めますが、まだまだ多くを外国からの支援に頼る現状では難しいことです。でも国家の将来は教育にかかっているという思いで、思い切った施策を国の指導者に願いたいものです。

次にクメール語による正確で多彩な情報の提供と、その享受を挙げたいと思います。教科書や指導書や教材の充実もこの中に含まれます。内容にも記述にも課題の多い教科書しか頼るものがない現状は悲しいことです。英語でもフランス語でも日本語でもなく、母国語での情報が大切です。CIESF はじめ多方面からの支援で、1日も早く立派なカンボジアの教育指導者が増え、彼らから素晴らしい情報がどんどん発信されるようになることを願っています。

そうすれば、教員の質が、そして子どもの学力が必ず高まってくると思います。比較する素材がたくさん提供されるようになれば、自ら考える力も育ってきます。カンボジアの特に若い人たちには、素晴らしい勢いというものがあると感じています。できないのではなく、経験が乏しく、方法がよくわからないだけです。日々変化する世界情勢の中で、カンボジアがしっかりと自立し成長していく姿を夢見ています。

(完)



途上国への教育支援について講演いたします

CIESF が 2008 年の設立以来一貫して行ってきた「教育の中身の支援」は、数値で表すことが難しく、またすぐに結果が目に見えるものではない、地道な活動です。ひとりでも多くの方に途上国が必要としている教育支援や、CIESF の活動を知っていただけるよう、講演活動を行っています。話者は CIESF 創設メンバーで理事・事務局長の戸田陽子がつとめます。団体設立から、日本の事務局運営を行ってきた女性の視点で、カンボジアをはじめとした途上国にとって、今必要な教育支援についてお話いたします。少数からイベントでの講演としてなど、ご相談に応じますので、ご興味のある方は CIESF 事務局までお気軽にお問合せください。



ご支援ありがとうございます (9 月・10 月)

CIESF の活動は、多くのサポーターの方々に支えられています。法人サポーターの皆さま(プラチナ・ゴールド・シルバー・ブロンズサポーター他)・個人サポーターの皆さま(スペシャル・個人サポーター・「国境なき教師団」応援団他)には、心より感謝申し上げます。9 月・10 月にご寄付を頂戴した方々を下記にご紹介させていただきます(9/1~10/31)。



【1%寄付をいただきました】

法人サポーターの株式会社未来区様(大阪府大阪市)は、店舗仲介特化型の不動産会社を展開されています。この度公益財団法人 CIESF に1%寄付(利益の1%を寄付)にて多大なるご支援をくださいました。代表取締役の奥田拓也様は、経営理念のトップに公益性を掲げていて、日頃より CIESF の活動にご賛同くださっています。法人サポーターに加え今回のようなご支援を頂戴しました。奥田社長はじめ社員の皆さまに感謝申し上げます。



【9 月】

■法人サポーター(プラチナ):ピー・ピー・コミュニケーションズ株式会社/株式会社タウンズポスト ■法人サポーター(ゴールド):株式会社アップルファーム/株式会社マックスエクスプレス/有限会社エイジ/プレジール株式会社/八和エレクトリック株式会社/一般社団法人日本しぐさ協会/株式会社あなたの幸せが私の幸せ/株式会社新紙浅/扇町運送株式会社/株式会社奴ダイニング ■法人サポーター(シルバー):大貫建築株式会社 ■法人サポーター(ブロンズ):株式会社 nokoso/株式会社スポーツカンパニージャパン/株式会社飛騨プロパティマネジメント/株式会社フォーエム/BSA 株式会社/株式会社フロレンティア/株式会社鈴木エンタープライズ/有限会社徳久セブン-イレブン ■支援企画寄付:株式会社愛媛企画/株式会社あなたの幸せが私の幸せ/有限会社アップライジング/スマイルキューブ株式会社/ソフトバンクモバイル株式会社/リネットジャングル株式会社 ■スペシャルサポーター:河野孝 ■個人サポーター:鳴海禎造

【10 月】

■法人サポーター(ゴールド):株式会社ヴィーテック/サムライスードル株式会社/株式会社晴天/経営企画室株式会社/株式会社不二興産/株式会社わり方経営/株式会社オフィスミツヒロ ■法人サポーター(シルバー):株式会社サンボレ/株式会社こうしんづか/株式会社ウイルエー/株式会社スマートメディア/株式会社 GEN NAKAMURA/株式会社 CREW/株式会社万代/リタワークス株式会社 ■法人サポーター(ブロンズ):株式会社 IDENTITY/株式会社共和/株式会社副社長 ■支援企画寄付:株式会社愛媛企画/株式会社 M's-A/株式会社あなたの幸せが私の幸せ/有限会社アップライジング/スマイルキューブ株式会社/ソフトバンクモバイル株式会社/リネットジャングル株式会社 ■スペシャルサポーター:河野孝 ■個人サポーター:鳴海禎造 ■法人寄付:千葉若潮ロータリークラブ/株式会社ピイスドレー

※以上敬称略